

家庭クラブ活動

【本年度の行事】

- 4月27日 家庭クラブ委員会
- 5月14日 校内家庭クラブ総会
- 6月3日 徳島県連盟代議員会（テレビ会議リハーサル）
- 6月9日 徳島県連盟代議員会（テレビ会議リハーサル）
- 6月16日 徳島県連盟代議員会（テレビ会議）
- 7月13日 徳島県高等学校家庭クラブ研究発表大会並びに総会リハーサル
- 7月14日 徳島県高等学校家庭クラブ研究発表大会並びに総会
- 7月30日～7月31日 全国高等学校家庭クラブ研究発表大会
- 8月4日 四国地区家庭クラブ連盟役員会
- 8月19日 徳島県連盟リーダー研修会
- 9月1日 家庭クラブ委員会
- 9月5日 城南祭展示（防災関係）及びバザー（癒やしグッズの販売）
- 9月14日 家庭クラブ委員会
- 10月3日 第66回祖父母の会

12月8日 非常食炊きだし訓練

12月15日 園児への絵本の読みきかせ

12月18日 農業クラブ年次大会参加

12月22日 祖父母に年賀状送付

3月中旬 校内引き継ぎ会

【本年度の活動紹介】

★徳島県連盟事務局として

今年度は徳島県家庭クラブ連盟事務局として県連盟の様々な行事を計画して実施しました。主なものは次の通りです。

徳島県家庭クラブ連盟代議員会

テレビ会議で行いました。本校被服室にテレビカメラを設置し、6月3日、9日の2回のリハーサルを経て6月16日の本番を迎えました。県内31校が参加し、今年度行事、予算案が承認されました。代議員会をテレビ会議で行うのは平成22年度に始まり今年で6年目となります。定着してきていますが、機械のトラブルで映像や音声がスムーズに出ないこともあります。今年は事務局で全体の進行を任ざっていましたので不安でしたが、滞りなく進み、ホットしました。

徳島県高等学校家庭クラブ研究発表大会並びに総会

7月14日、あわぎんホール4階大会議室を会場に300人を超える県内家庭クラブ員をお迎えして開催しました。総会では今年度の役員案、行事案、予算案等が承認され、研究発表ではホームプロジェクト、学校家庭クラブ活動合わせ7校の発表が行われました。準備から本番まで本校1、2年生の家庭クラブ委員の皆さんが、進行、舞台、会場、受付、接待等の様々な係の仕事を責任を持って行ってくれました。また、吹奏楽部の皆さんは家庭クラブの歌を熱唱してください、会場が大いに盛り上がりました。皆さんのご協力、本当にありがとうございました。



全国高等学校家庭クラブ研究発表大会

7月30日31日と北海道札幌市で行われた家庭クラブ全国大会に県内8校25名が

参加し、本校はお世話係を努めました。

全国各ブロックのホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動の発表は、どれも家族や地域に対する愛情や、積極的に地域の活性化に貢献しようとする意欲が感じられ、見応えのあるすばらしい発表でした。本県では鳴門高校が『生活にぬくもりと文化を』『ドイツさん』の歴史と「お接待」の心を伝えてく』と言うテーマで



学校家庭クラブ活動の部で発表し、惜しくも入賞はできませんでしたが、お接待という徳島の伝統文化のぬくもりを感じるすばらしい発表でした。

徳島県連盟リーダー研修会

8月19日、とくぎんトモニプラザにて県連盟リーダー研修会を開催しました。県内32校から71名の家庭クラブ員の参加があり、四国大学短期大学部の保育キャラバン隊の皆さんのご指導で、保育体験講座を実施して、幼児との関わり方を教

わったり、幼児の喜ぶおもちゃ作りをするなど充実した会となりました。本校家庭クラブ委員も参加者のお世話をしながらおもちゃ作りを楽しみました。



これらその他、事務局として様々な経験をしました。本校家庭クラブ委員や各行事参加者の皆さんのおかげですべて無事終了することができました。本当にありがとうございました。

★校内の活動

城南祭展示及びバザー

9月5日の城南祭では調理室前のホールではホームプロジェクトの展示、会議室では防災関係の展示と癒やし系グッズの販売を行いました。癒やし系グッズはあっという間に完売する盛況ぶりでした。



第65回祖父母の会

今年で66回を迎える祖父母の会は毎年10月の初旬に松柏会との共催で行っています。今年は10月3日に行い、58名のおじいちゃんとおばあちゃんが来校してくれました。挨拶の後、家庭クラブ員によるゲームや吹奏楽部の演奏、PTA家庭教育研修部による「英雄伝説と遊ぼう」という劇など様々なプログラムを用意し楽しんでいただきました。中でも好評だったのは家庭クラブ員による〇×クイズで、おじいちゃんやおばあちゃんに城南高校のことを知ってもらおうと考えた20問のクイズで会場が大いに盛り上がりました。昼食の後は、茶道部の協力で抹茶を飲んでいただきながら体育祭の着せ替えパフォーマンスのビデオを上映しました。今年の記念品は



家庭クラブ員手作りの防災頭巾です。このように工夫を凝らしたおもてなしをすることで私たち自身もとても充実した気持ちになります。また来年も皆様のご参加をお待ちしています。



非常用炊き出し訓練

12月8日、非常用炊き出し訓練として、カレーの炊き出しを行いました。大鍋でカレーを作り、非常用保存食「アルファ米」にかけて提供し、本校生徒及び職員に試食してもらいました。「アルファ米」はそのままでは少しばさばさした感じがありましたが、カレーをかけることでおいしく食べられました。少し混ぜすぎで最後はどろど



ろになったところが反省点ですが味は良かったと思います。いろいろな炊き出しを経験して災害時には訓練が活かされるようにしたいと思います。

園児への絵本の読みかき

12月15日、避難訓練のため本校へ来校した八万保育所の子供たちと、4・5歳の園児に絵本や紙芝居の読みかきかせを行いました。5人ずつ8グループに分かれて1〜2名で読みましたが園児たちは皆真剣に話を聞いてくれました。これは今年初めての試みで小さな子どもと触れあうことで子どもをより深く理解するきっかけになると思います。



◆第3回「食ミエテ レシピ甲子園」
奨励賞 1年 川口 裕
作品名 ”AWA” 丼

材料（3人前）

- ごはん 300g
- 鶏そぼろ 300g
- ごはんに
A
 - 醤油 大きじ2杯
 - 砂糖 大きじ2杯
 - 酒 大きじ1杯
 - 油 適量
- 卵 3個
- トマト 1/2個
- きゅうり 1/2個
- サニーレタス・レタス 適量
- レンコンスライス 9枚
- オクラ 3本
- にんじん 30g
- スタチの皮すり下ろし 少々
- 醤油ドレッシング
- 醤油 大きじ1杯
- 酢 大きじ2杯
- ごま油（えごま油） 大きじ3

作り方

①鶏そぼろは炒める前にAと混ぜてお

き，油をひいたフライパンで色が変わるまで炒める。

② 目玉焼きは塩こしょうをして半熟に仕上げる。

③ トマトは1cm角，きゅうりは輪切り，にんじんは千切り，レタスとサニーレタスは一口大にちぎっておく。

④ レンコンは電子レンジで3分加熱し，酢水に浸けておく。

⑤ 丼にご飯を入れ，鶏そぼろ，野菜，目玉焼きの順に盛り付け，醤油ドレッシングをかけて，最後にスタチの皮のすり下ろしを散らしてできあがり。

ポイント

いつも仕事で疲れている母のために休日に簡単にすぐできるメニューを考えました。肉，野菜，卵など栄養たっぷりの食材をのせ，丼仕立てにしたところがポイントです。ハワイ料理の「ロコモコ」をヒントに，できるだけ徳島の食材を使い作成しました。

